

ITEM2026概要

The International Technical Exhibition of Medical Imaging 2026

国際医用画像総合展

ITEM 2026

Radiology Connectome

2026.4/ **17** fri. **18** sat. **19** sun.
10:00-18:00 9:30-18:00 9:00-12:00

パシフィコ横浜
展示ホールA(一部)/B/C/D



2025年11月5日ITEM展示説明会資料
JIRA事務局

JRC2026 Main Thema: Radiology Connectome



JRS



JSRT



JSMP

ITEM

JIRA

出展社

画像診断装置

関連製品

治療装置

ICTシステム

第85回 日本医学放射線学会総会

第82回 日本放射線技術学会総会学術大会

第131回 日本医学物理学会学術大会

会長 阿部 修(東京大学)

大会長 林 秀隆(量子科学技術研究開発機構)

大会長 納富 昭弘(近畿大学)

ITEM2026コンセプト

On-Siteの必要性 HYBRID ITEM 2021 On-Lineの利便性

Hybrid

2nd Gen. HYBRID ITEM 2022

Advanced HYBRID **ITEM2023**

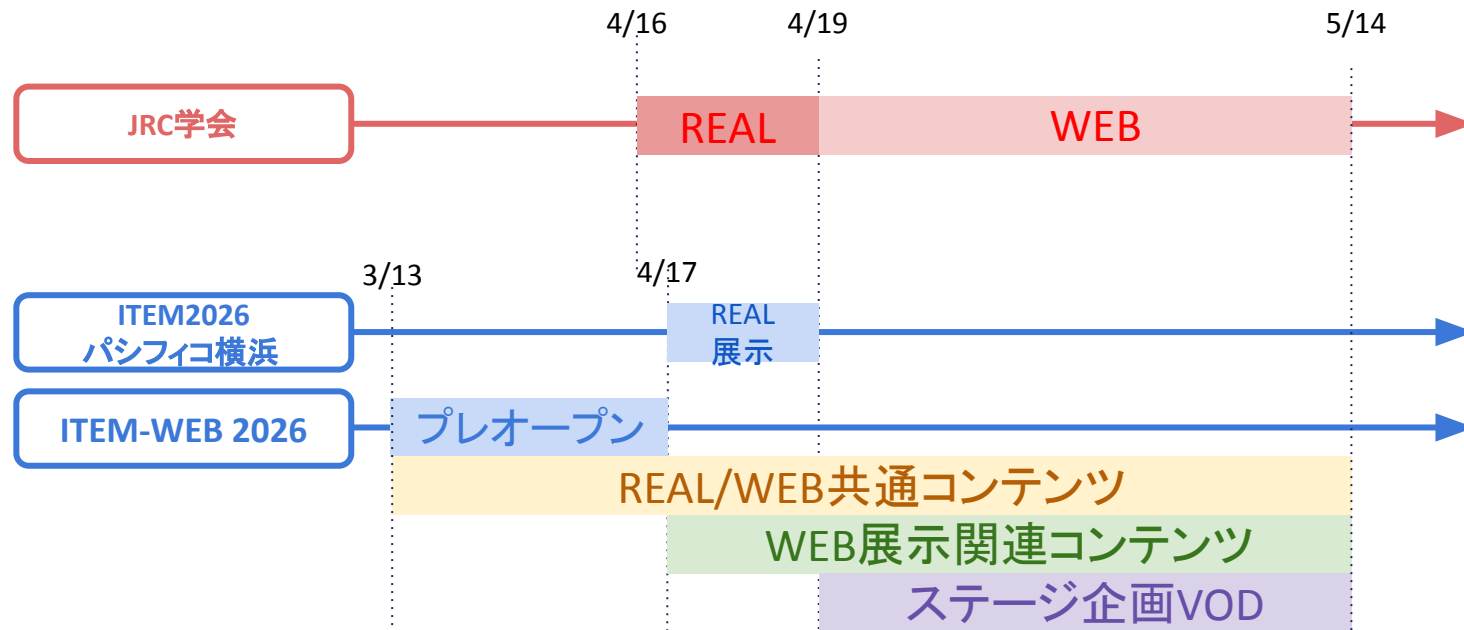
ITEM2024 リアル展示の価値最大化
Maximize the value of REAL exhibits

ITEM2025 リアル展示の魅力を加速
Accelerate the appeal of real exhibits

体感、実感、ITEM2026
～Radiology Connectomeの現場へ～

Focus to the Real

学会とITEM開催期間について



- 3/13 : ITEM-WEB 2026 プレオープン、ITEM事前登録開始
- 4/17～4/19: パシフィコ横浜展示
- 4/17～5/14: ITEM-WEB 2026 フルオープン
- 4/19～5/14: ステージ企画VOD配信

New! 展示ブーススタンプリ

- 来場者をより多くの企業ブースに誘引し、ブース訪問を促進させる。ブース訪問で一定の条件を満たした来場者には、記念品を贈呈。

集客向上

★ **New!** JIRAステージ & 特定テーマパネル展示

- 関心の高いテーマ(AI、DX、医療安全、最新技術)でステージプレゼンと常設パネルを実施し、来場者の興味を即座に各社ブースでの詳細説明に誘導。

集客向上
参加促進

★ ITEM-WEB

- リアル展示との連動性により各社展示の魅力をさらに高め、ITEM全体の価値・利便性を向上。

REAL支援

★ ブースレポート

- プロモーション内容をより柔軟にし、利用しやすい価格設定と露出拡大訴求(実績明示、表示改善)により、出展社の参加を促進。

参加促進

★ ブース来場者情報提供システム SCAI

- ITEM2025と同様、学会登録者も含め来場者提供の所属・氏名・メアドを出展社に共有。画面設計、操作フロー、読取機能を改善し利便性を向上。

利便性向上

★ eブースマップ

- 容易な端末アクセスと簡便な検索機能でブース来場の利便性向上

REAL支援

JIRAステージ企画概要

コンセプト

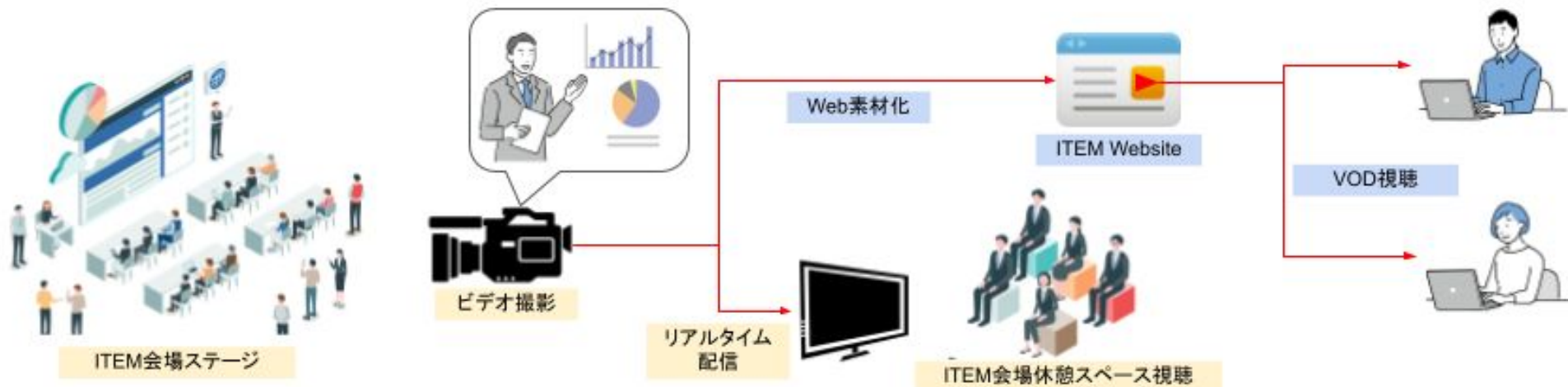
- ・ 負荷軽減: パシフィコ横浜展示準備とWEBコンテンツ準備の両方兼ねて
- ・ WEB掲載内容の悩み軽減: ステージプレゼンがそのままWEB素材に

ステージ

- ・ 展示会場中央にJIRAステージを設営し、ステージ脇には名刺交換エリアを設置
- ・ ステージでは、「特定テーマ」と「出展社プロモーション」のプレゼンを実施
- ・ ステージ内容は休憩コーナー等に設置のモニターにリアルタイム配信
- ・ SundayReruns(日曜日再演)を実施

映像

- ・ 特定テーマ、出展社プロモのステージ映像を、WEB上の各ページでVOD配信
- ・ 出展社プロモ映像データは各企業に配布し販促等に利用可能



JIRAステージ企画詳細

参加条件等

イベント	対象	費用	ステージ時間	配信形態	ITEM終了後
特定テーマ	全出展社	有料	15分	ステージプレゼンをVOD配信	各出展社へビデオ配布
出展社 プロモーション	基礎小間出展社 40㎡以下ブース	ステージ有: 有料	10分	ステージプレゼンをVOD配信	
		ステージ無: 無料	n/a	個社ご提供動画を配信	n/a
	L/Mスペース小間	ステージ無: 無料	n/a	個社ご提供動画を配信	

参加費

Category	区分	費用
特定テーマプレゼン 15分枠	会員	44,000円 (含む消費税10%)
	非会員	88,000円 (含む消費税10%)
出展社プロモーション 10分枠	会員	33,000円 (含む消費税10%)
	非会員	66,000円 (含む消費税10%)

費用据え置き

日曜日再演

Sunday Reruns (日曜アンコール)

- 特定テーマプレゼンについて、希望する出展社は日曜日ステージに再登壇のチャンス！（無料）
- 応募多数の場合は事務局にて調整。

ITEM2026 特定テーマ

新設定2テーマ

- 特定テーマ1: AI
- 特定テーマ2: DX
- 特定テーマ3: 医療安全
- 特定テーマ4: 最新技術情報

JIRAステージのリアルタイム配信

ステージ内容は会場内2カ所の休憩コーナーに設置のモニターへリアルタイム配信



特定テーマパネル展示

特定テーマ展示で技術力を集中アピール！

特定テーマに関わる 製品、技術、サービス等の実機やパネルの展示エリアを新設

特定テーマ



AI



DX



医療安全



最新技術情報

- 展示エリア: 展示会場中央のJIRA企画エリア
- 小間スペースと費用(税込み)
 - ・幅 約2m: 会員 33,000円 / 非会員 49,500円
 - ・幅 約1m: 会員 16,500円 / 非会員 24,750円
- 申込方法: 出展社登録サイトより
- 応募締切: 2026年2月13日(金)
- 注意事項:
 - ・応募多数の場合は抽選で出展社を決定します

効率的なアピール

- ・会場中央のJIRA企画エリアで特定テーマ展示を一か所にまとめて常設

来場者メリット

- ・特定テーマに関心のある来場者が効率よく情報を入手できコンタクト機会が増加

出展社メリット

- ・特定テーマ展示で関心を喚起し、より詳細な説明を求める来場者の自社ブースへの誘引を図れる
- ・展示期間中の説明員常駐は不要

※展示物(掲示パネル等)は出展社でご準備ください



ブースレポート

前日に撮影

- ・パシフィコ横浜展示開催前日に撮影チームがブースを訪問し、説明者へのインタビューとブースの撮影を実施。

翌日までにビデオクリップ完成し公開

- ・プランに応じたビデオクリップに即日編集し、開催初日の正午を目途に ITEM-WEBにアップしVOD配信。
- ・このビデオクリップの動画ファイルは出展社へご提供、自社サイトへの掲載など営業ツールとして利用可能。

ブースレポート・プラン

プラン	映像尺	映像内容	撮影所要時間	価格(税込)
ショート	30秒	ブース外観+製品3カット	約15分	11万円
スタンダード	1分~2分	ブース外観+インタビュー1~2分+製品3カット	約30分	22万円
ロング	3分~4分	ブース外観+インタビュー3~4分+製品及びご提供素材6カット	約60分	44万円
New! ライト	30秒	ブース外観+出展社提供静止画またはスライド(3枚まで)	約15分	5.5万円
New! スタンダードライト	1~2分	ブース外観+出展社提供動画2分まで	約15分	16.5万円

ブースレポート撮影・公開・納品の流れ

※お申込みが3社に満たなかった場合には本企画を中止する場合があります。

4月16日(会期前日)に撮影



4月16~17日AMで編集・確認



- 冒頭に共通のタイトル静止画を挿入
- インタビュー映像をベースに、製品カットが挿入される内容
- 取材映像ですので完成形はおまかせ編集です
※撮影時に収録映像はその場でご確認ができます。
- 公開前にWeb上にて事前確認いただき舞うs。
※4/17(金)10:00までに確認用動画を提供します。

4月17日正午を目途にWeb公開



5月@@日 ITEMWebクローズ後
MP4形式の動画ファイルで納品

展示ブーススタンプラリー

ITEM2026 スタンプラリーでブース来場を促進！

来場者がより多くのブースを訪れるきっかけを作り、参加企業ブースへの誘引を促進する。

来場者誘引

- ・記念品獲得を目指す来場者を直接ブースに誘導し、コンタクト機会を最大化

認知度向上

- ・スタンプラリーマップへの掲載と告知看板の配置で、来場者にブースを強くアピール

費用負担

- ・参加費無料

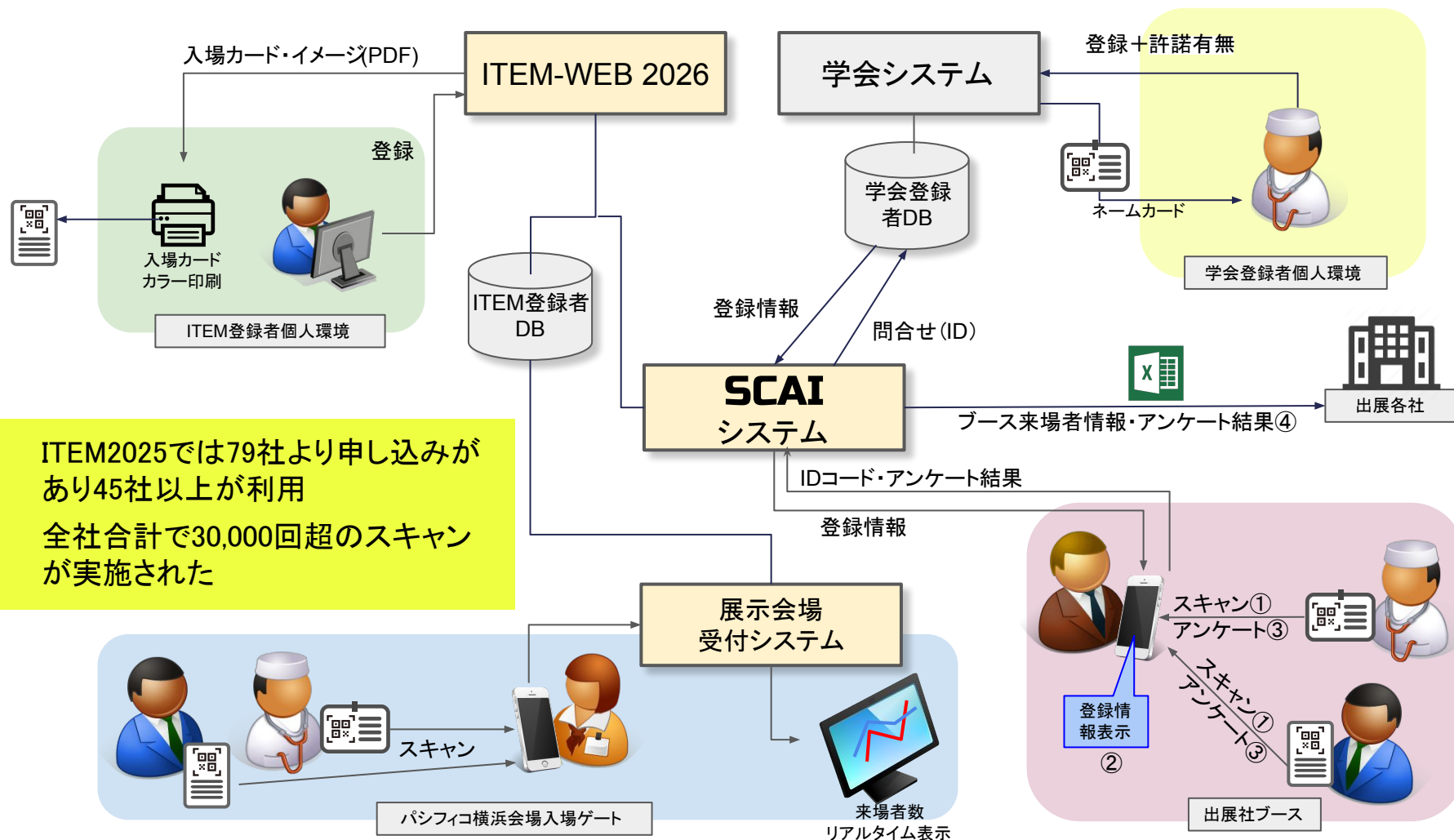


■ 申込方法: 出展社登録サイトより

■ 応募締切: 2026年2月13日(金)

■ 注意事項:

- ・スタンプラリーの参加にはSCAIの使用が必要となります
- ・参加企業が全出展社の10%以下の場合、企画を中止することもあります



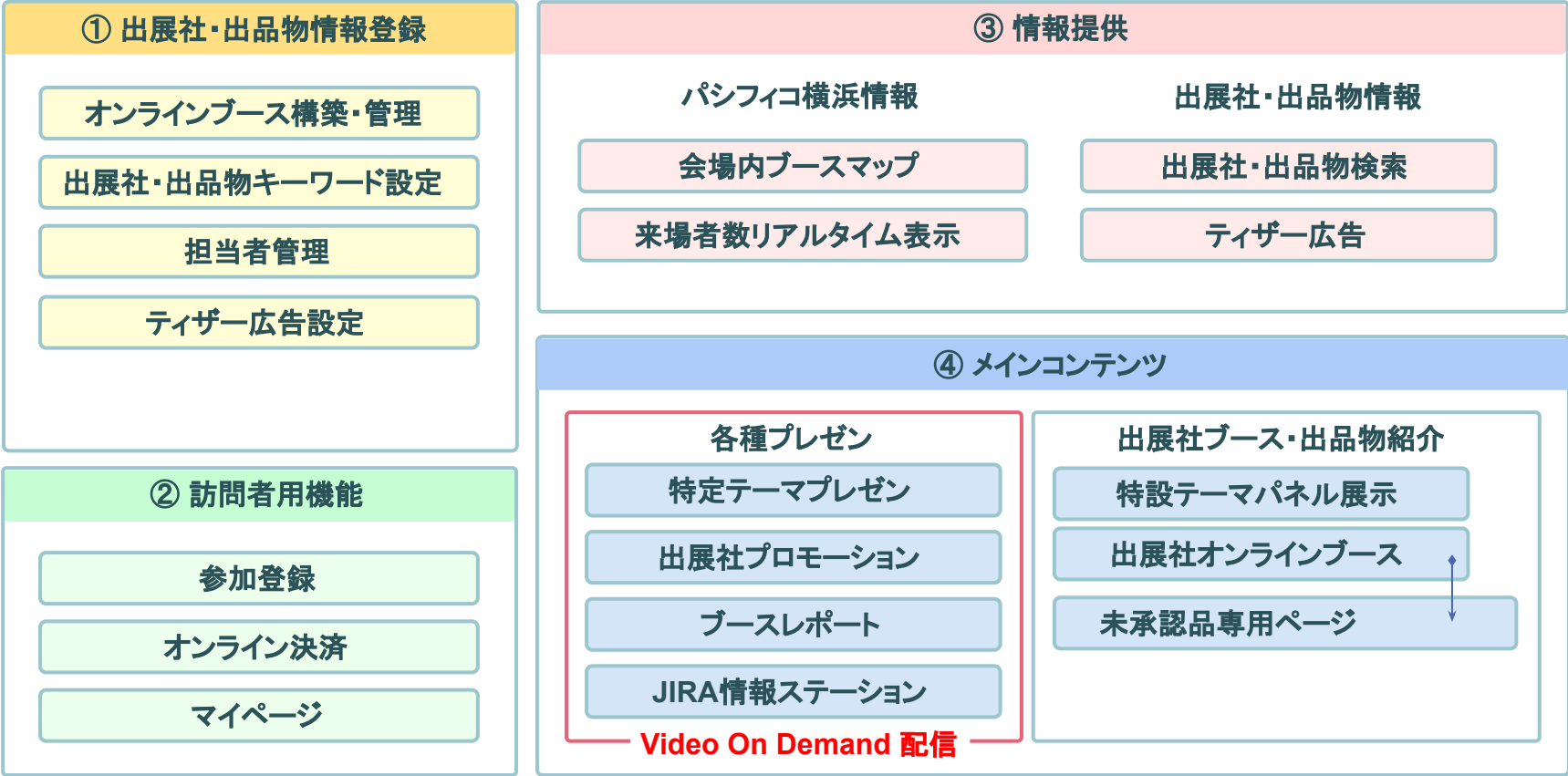
- ITEM2025では79社より申し込みがあり45社以上が利用
- 全社合計で30,000回超のスキャンが実施された

- ブースに来場されたお客様のQRコードをスキャン①することにより、学会又はITEMの登録情報(一部)をスキャン端末に表示②
- スキャン対象のお客様にアンケートを実施可能③(オプション)
- スキャン及びアンケート結果は、一括してダウンロード可能④
- 希望される全出展社が無料で利用可能、端末(iPhone)は出展社で用意、端末台数の制限なし



- リアル会場向け出展社ブース検索システム
 - 会場内に設置した専用PCから利用
 - 出展社、出展品目をマウス操作のみで検索
 - QRコードで検索結果をスマホへ転送可能

- ITEM2026では配置・視認性を改善し利便性を向上
 - 人が集まる入口周辺のMAP造作に隣接
 - 利用しやすい休憩ラウンジに設置
 - グラフィックの掲出範囲を拡大



- ITEM2026でも、リアル展示との連動性により各社展示の魅力をさらに高め、ITEM全体の価値・利便性を向上。

See you at ITEM 2026 site!

**ITEM
2026**